

２０２６年度「基礎研修Ⅰ」受講者募集のお知らせ

生涯研修制度では、「基礎課程」と「専門課程」の２つの課程があり、「基礎課程」が修了すると「専門課程」に進めます。「基礎課程」は基礎研修Ⅰ、基礎研修Ⅱ、基礎研修Ⅲの３つからなる積み上げ式研修で、それぞれおおむね各１年の研修となっています。（ただし、認定社会福祉士資格取得を目指す場合は、基礎Ⅰ受講年度から６年以内に基礎Ⅲまで修了する必要があります）

基礎研修Ⅰは、社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけることを目的としています。

この度、下記の概要で研修を行います。皆さまのお申し込みをお待ちしています。

※尚、成年後見人材育成研修につきましては2017年度から「基礎研修Ⅲまで受講済みである者」または、「旧生涯研修制度の共通研修課程を１回以上修了している者」が受講要件となっております。

（日本社会福祉士会生涯研修センター発行の「社会福祉士生涯研修手帳」も参照ください）

記

- ・研修形態 【講義】e-ラーニング／【演習】会場集合研修（オンラインに変更の場合あり）
- ・研修期間 受講決定後（事前課題開始）～２０２７年１月
集合研修は２日間 １０月３日（土）、１月１６日（土）
※研修会場等の詳細は ≪２０２６年度の研修内容、日程≫ を参照ください
※e-ラーニング講義は対象の集合研修前までに各自受講します。
※演習（グループワーク）は会場での集合研修を行う予定ですが、場合によってはオンライン（zoom 使用）に変更する場合があります。
- ・対象者 富山県内の社会福祉士
- ・募集定員 １８名程度
- ・修了要件 ・全ての講義【e-ラーニング】を受講していること。
 ・全ての小テスト、e-ラーニング修了テストを合格していること。
 ・全ての演習に出席していること。・事前課題の提出があること。
 ・やむを得ない事情による遅刻・早退は、各コマ１０分以内を認める。
 ・欠席・遅刻・早退により、修了要件を満たさず期間延長する場合は、既に受講済みの講義及び演習は受講を免除し、修了要件を満たしていない講義及び演習のみを受講することができる。※１
 ・その他、各科目で定める修了要件を満たしていること。

※１ 基礎研修の期間延長について

基礎研修Ⅰ～Ⅲは、原則、各１年間の研修プログラムとなります。しかし、修了ができない場合は、期間延長（次年度に再受講）が可能です。期間延長に受講費はかかりません。

・ 受講費 【受講料】

- ・ 富山県社会福祉士会 会員 ８，０００円
- ・ 非会員 １６，０００円

(注１) 受講料にテキスト代は含まれません。別途テキストの購入が必要です。

各自で日本社会福祉士会販売サイトから 2026 年度版テキスト上巻及び 2026 年度基礎研修Ⅰワークブック（価格は販売サイトを参照）を必ず購入しておいてください。（テキスト下巻は基礎研修Ⅱ以降で使用するので基礎研修Ⅰでは購入不要です。）

(注２) 講義は日本社会福祉士会が実施している e-ラーニング講座を受講いただきます。富山県社会福祉士会会員の方は無料で視聴できますが、非会員の方は日本社会福祉士会に利用手続きをしたうえで別途視聴料がかかります。

- ・ その他 ①e-ラーニングを利用した講義になるためオンライン環境を各自で準備頂く必要があります。
- ②やむを得ず会場での集合研修がオンライン開催に変更なった場合、オンライン環境等の理由で参加が困難な受講者は期間延長していただくことになります（修了要件※1 参照）。受講費の返還はできませんのでご了承ください。

・ 応募締切 **2026年8月23日(日) 必着**

- ・ 申込み方法 別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、**Eメール、郵送または FAX でお申込み下さい。（電話では受け付けておりません）**

・ 受講可否の連絡

8 月中に郵便で連絡いたします。受講費の納入方法、事前課題、e-ラーニング受講方法については受講決定通知書と同時にご案内します。

《2026年度の研修内容、日程》

プログラム	テーマ・内容	日程
事前課題 (レポート) ・生涯研修独自科目 ・ソーシャルワーク理論系科目 I	■生涯研修独自科目『社会福祉士の役割を考える』 『生涯研修手帳』を読み、生涯研修制度の概略を理解する。そのうえで、生涯研修制度を通じてどのように研鑽を進めるかをまとめる。(1,200 字程度) <u>※この事前課題を提出した後に e ラーニングを受講すること。</u> ■ソーシャルワーク理論系科目 I『社会福祉士としての専門性について考える』 「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を読み、あなたが社会福祉士として大切にしたい専門性についてまとめる。 (800 字程度)	提出締切 9 月 23 日(水)
事前学習 (e ラーニング) ・生涯研修独自科目	■生涯研修独自科目 ①講義『社会福祉士のあゆみ』(1 時間) ②講義『日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織』(0.5 時間) ③講義『生涯研修制度』(1.5 時間)	10 月 2 日までに各自で履修 (当日、修了証の提出必要)
集合研修 I 13 : 30～16 : 40 ・ソーシャルワーク理論系科目 I	■生涯研修独自科目 ②講義『富山県社会福祉士会の組織』(0.5 時間) ■ソーシャルワーク理論系科目 I ①演習『社会福祉士としての専門性について考える』(2.5 時間)	10 月 3 日(土) サンシップ とやま 501
中間課題 (レポート) ・ソーシャルワーク理論系科目 I ・権利擁護・法学系科目 I	■ソーシャルワーク理論系科目 I ②「社会福祉士に共通する専門性の理解」を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通する専門性が必要なのか、あなたの日頃の実践を振り返りながらまとめる。(1,200 字程度) ③『所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ』 所属組織におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を職場で活躍している先輩社会福祉士から話を聞いて現状を踏まえて考察する。そのうえで、自らの現状と課題及び組織における現状と課題についてまとめる。 (1,200 字程度) ④『所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ』 他領域におけるソーシャルワーカーとしての社会福祉士の役割を所属組織以外の施設や事業所(独立型を含む)で活躍している先輩社会福祉士から話を聞き、所属組織以外の社会福祉士が抱えるソーシャルワーカーとしての現状と課題について考察しまとめる。(1,200 字程度×2 カ所以上) ※現在、所属先がない、所属組織に社会福祉士がいない場合等は④を 3 カ所にして提出してください。 <u>※事前課題②、③、④を提出した後に e ラーニングを受講すること。</u> ■権利擁護・法学系科目 I ①『倫理綱領・行動規範の理解』 あなたの日頃の実践を振り返り「社会福祉士行動規範」と照らし合わせ、2 つの項目を取り上げあなたの実践をまとめる。(1,200 字程度×2 項目)	提出締切 1 月 3 日(日)

事前学習 (e-ラーニング) ・ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ ・権利擁護・法学系科目Ⅰ	■ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 社会福祉士に共通する専門性の理解（1.5時間） ■権利擁護・法学系科目Ⅰ 倫理綱領・行動規範の理解（1.5時間）	1月15日まで に各自で履修 (当日、修了証 の提出必要)
集合研修2 13:30～16:40 ・権利擁護・法学系科目Ⅰ	■権利擁護・法学系科目Ⅰ ②演習『社会福祉士の倫理綱領の実践適用』（3時間）	1月16日(土) サンシップ とやま601

2026年度 「基礎研修Ⅰ」受講申込書

ふりがな 氏 名			
会員番号 (会員の方のみ)		社会福祉士 登録番号	*必須
連 絡 先 (勤務先・自宅) ※どちらかに○を してください。	住 所	〒	
	電話番号	※通常連絡が取れる番号をご記入お願いします (昼間) (上記以外)	
	F A X		
	E-mail	※連絡は基本的にメールで行います。確認頻度の高いメールアドレスを必ず記載してください。また、当会アドレスからのメールを受信できる状態にしてください。	
勤 務 先			
その他 (受講に関しての配慮等)	インターネット環境：□あり・□なし Zoom での研修を受講したこと：□あり・□なし		

*上記、会員番号(会員のみ)、社会福祉士登録番号は修了登録において必要となりますので必ずご記入下さい。

*この申込書に記載された個人情報は本研修(基礎研修)以外での使用は致しません。

【申込方法】 上記必要事項をご記入のうえ、下記事務局まで E メール、郵便または FAX にてお申込みください。

申し込み・連絡・問い合わせ先

〒939－0341

富山県射水市三ヶ579 富山福祉短期大学内

一般社団法人富山県社会福祉士会事務局

TEL&FAX 0766－55－5572

E-mail : toyama.csw@gmail.com